

# 「第24回大正大学アカデミックコンテスト」応募要項

応募資格：2021年度現在、大正大学に在籍する学部学生（留学生を含む）  
（ただし、9月卒業の学生、大学院生、大学院研究生、科目等履修生は除く）

応募期間：2021年9月15日（水）～9月22日（水）  
※締切日以外は学生課の窓口業務時間内で受付

応募締切：2021年9月22日（水） 17：00まで 【締切厳守】

提出方法：学生課窓口本人が持参すること。詳細は以下のとおりとする。

提出作品数：提出できる作品数は1部門ごと、1作品までとする。（詩歌部門のみ詳細参照）

作品の返却：原則、返却不可  
但し、写真・絵画・漫画・イラスト審査終了後に返却する（3月初旬予定）。  
2022年4月末までに取りに来ない場合は、破棄とする。

作品の公開：大正大学が発刊する冊子『銀杏』および大学ホームページへ掲載。

受賞者の作品および審査選考会において受賞には至らなかったが、優秀と認められた作品については、大正大学が発刊する『銀杏』に掲載する。その応募作品の著作権は制作者本人に帰属する。  
ただし、入賞作品等を本学の刊行物に掲載する場合、出版権（電子媒体を含む）は大正大学に帰属する。

受賞者身分：受賞者は、大正大学学術文化奨励生となり、学術文化奨励金を支給する。  
奨励金授与後、指定の期限までに成果報告書を提出すること。

## ●小説部門（純文学・エンターテインメント） / エッセイ・評論部門への応募

<小説部門 / エッセイ・評論部門>

- (1) 完全なオリジナル作品であること。
- (2) 1枚目に学籍番号・学科・学年・氏名を記入すること。
- (3) 2枚目に作品タイトルを記入すること。
- (4) 3枚目にそれぞれ400～800字程度の「要約」・「執筆意図」を記すこと。  
また、特に「参考資料」を用いた場合には、その旨を記すこと。
- (5) 本文は4枚目の1行目より始めること。なお、1枚目、2枚目、3枚目は字数・枚数に数えない。  
本文の制限字数は、小説部門は4,000字以上、24,000字以内とする。エッセイ・評論部門は4,000字以上、10,000字以内とする。
- (6) 原稿は、ワープロ原稿とし、A4用紙を横向きに使用し、縦40字×横40行の縦書きとする。  
全ページを綴じて提出すること。
- (7) 作品を保存したCD-ROM又は、USBメモリーを提出すること。なお、その際のファイル形式はwordとする。PDFは不可。  
(CD-ROM、USBメモリーには氏名、作品名を記入、または貼付すること)
- (8) 作品・CD-ROM又は、USBメモリーは封筒に入れ、エントリーシートを添えて学生課に持参すること。

## ●詩歌部門への応募

### <詩歌部門>

- (1) 作品点数：① 詩：1作品以上5作品以内。  
② 短歌：5首以上10首以内。  
③ 俳句：5句以上10句以内。
- (2) 完全なオリジナル作品であること。他作品を引用した作品は不可とする。
- (3) 作品の1枚目に**学籍番号・学科・学年・氏名**を記入すること。
- (4) 作品の2枚目に**作品タイトル**を記入すること。
- (5) 作品の3枚目に提出詩歌作品について200字～400字程度の「要約」・「執筆意図」を記すこと。
- (6) 本文は4枚目から始めること。
- (7) 原稿は、ワープロ原稿とし、**A4用紙を横向きに使用し、縦40字×横40行の縦書き**とする。  
感熱紙での提出は不可、コピーを提出すること。
- (8) 作品を保存したCD-ROM又は、USBメモリーを提出すること。なお、その際のファイル形式はwordとする。表現上の理由でPDFでの提出も認めるが、その場合でも必ずwordファイルを提出のこと（CD-ROM、USBメモリーには氏名、作品名を記入、または貼付すること）
- (9) 作品・CD-ROM又は、USBメモリーは封筒に入れ、エントリーシートを添えて学生課に持参すること。

## ●ヴィジュアル部門への応募

### <全ジャンル共通>

- (1) **氏名・作品タイトル**を別紙に記入し、裏面に貼付すること。
- (2) 作品は封筒もしくは筒状の容器に折り曲がらないように入れ、エントリーシートを添えて学生課に持参すること。
- (3) 人物が映りこむ作品（写真・映像）について、大学ホームページ公開に対する受諾書面（署名・捺印）を作成し、合わせて提出すること。

### <①-1写真（組写真）>

- (1) ネガ及びポジフィルム、デジタルカメラで撮影された作品を募集する。  
応募作品はカラー・モノクロを問わず、フォトストーリー、ルポルタージュなどの組写真であること。  
写真（組写真）は、モノクロは8×10インチ（あるいはA4）以上とする。  
カラーはスライド（ポジフィルム）は35ミリ以上、プリントはキャビネ以上とする。  
ネガ及びポジフィルムの場合、プリントアウトしたものと、**ネガあるいはポジを別の封筒に入れ、同時に提出すること**。なお、**プリントアウトしたものにはナンバリング**をすること。  
**デジタル写真の場合、データのファイル名にナンバリングしてCD-ROM又は、USBメモリーで提出すること**（CD-ROM、USBメモリーには氏名、作品名を記入、または貼付すること）。その場合、**デジタル写真のプリントアウトはなくても可**。
- (2) 作品点数：1組の枚数は、8枚以上、25枚以内とする。
- (3) **写真には順番がわかるように番号を付し、A4用紙に写真一枚ごとの解説（キャプション）**を記入すること。写真とキャプションの対応がわかるようにしておくこと。
- (4) **A4用紙に①作品テーマ（400字以内）、②撮影機材（カメラ）、③撮影後のプリントまでの処理方法について、それぞれ記入し提出すること**。

### <①-2写真（『銀杏』の表紙写真）>

- (1) デジタル写真のみ可とし、縦位置とする。誌名など入るスペースを考慮すること。  
デジタル写真の大きさは縦3508ドット×横2480ドット以上、JPEG形式とする。  
『銀杏』表紙写真としての使用が前提。著作権、肖像権に配慮のこと。  
写真のファイル名にナンバリングしてCD-ROM又は、USBメモリーで提出（CD-ROM、USBメモリーには氏名、作品名を記入、または貼付すること）。  
デジタル写真のプリントアウトはなくても可。
- (2) 作品点数：3枚（同一シーンを別カットで3枚）
- (3) 『銀杏』表紙用写真として①作品意図（400字以内）、②撮影機材（カメラ）について、A4用紙にそれぞれ記入し提出すること。  
※受賞しても表紙に採用されない場合があります。

#### <②絵画・イラスト>

- (1) 紙、またはキャンバスに描かれた平面作品とする。
- (2) 油彩画、水彩画、ペン画、CG等画材は問わない。
- (3) 作品サイズ：A4サイズ以上、新聞を広げたサイズ（A1サイズ）までの大きさとする。
- (4) 描かれているキャラクター等はオリジナル作品であること。
- (5) 既存の作品を加工して使用する場合は、自身の作品以外を使用しないこと。
- (6) 制作意図をA4用紙に400字以内にまとめ提出すること。
- (7) CG作品はCD-ROM又は、USBメモリーにてデータを提出すること（CD-ROM、USBメモリーには氏名、作品名を記入、または貼付すること）。ファイル形式はJPEG形式、PDFに限定する。

#### <③漫画>

- (1) ストーリー漫画、または4コマ漫画とすること。
- (2) 作品点数：ストーリー漫画は、8頁以上16頁以内とする。  
4コマ漫画は、1人5作品以上、9作品以内とする。
- (3) A4サイズのケント紙、または画用紙を使用し、墨・インク等で仕上げること。  
鉛筆での仕上げは不可とする。また、原稿下部にページ番号をつけること。
- (4) CGで作成した作品はA4用紙にプリントアウトし、CD-ROM又は、USBメモリーにデータを入れて合わせて提出すること（CD-ROM、USBメモリーには氏名、作品名を記入、または貼付すること）。ファイル形式はPDFに限定する。
- (5) 制作意図をA4用紙に400字以内にまとめ提出すること。

#### <④映像（劇映画・実験映画・ドキュメンタリー・番組・CM）>

- (1) 作品の時間は、15分以内とする。
- (2) 手法は、実写、アニメーション、CGなど自由とする。
- (3) 作品は、DVD-videoもしくはBD-video形式でDVDディスクかBlu-rayディスクに保存し提出すること。  
作品を記録したディスクには、氏名、作品タイトル、ジャンル及び手法、作品の分数を記入すること。
- (4) タイトル、作品意図、ジャンル及び手法、作品の分数、概要を200字程度にまとめたテキストデータと映像の主要シーン6カット（解像度は縦1080ドット×横1980ドット程度、JPEG形式）をCD-ROM又は、USBメモリーに保存して提出すること（CD-ROM、USBメモリーには氏名、作品名を記入、または貼付すること）。またそのテキストデータはA4サイズにプリントアウトしたものを併せて提出すること。